

平成24年3月期 第2四半期決算短信〔日本基準〕(連結)

平成23年11月8日

上場取引所 東

上場会社名 日本特殊塗料株式会社

コード番号 4619 URL <http://www.nttorvo.co.jp>

代表者 (役職名) 代表取締役社長

(氏名) 野島 雅寛

問合せ先責任者 (役職名) 常務取締役 業務本部長

(氏名) 田谷 純

TEL 03-3913-6134

四半期報告書提出予定日 平成23年11月10日

配当支払開始予定日

平成23年11月25日

四半期決算補足説明資料作成の有無 : 無

四半期決算説明会開催の有無 : 無

(百万円未満切捨て)

1. 平成24年3月期第2四半期の連結業績(平成23年4月1日～平成23年9月30日)

(1) 連結経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
24年3月期第2四半期	14,453	△8.2	70	△87.2	322	△66.5	351	△67.8
23年3月期第2四半期	15,742	16.1	545	—	961	—	1,092	—

(注)包括利益 24年3月期第2四半期 △295百万円 (—%) 23年3月期第2四半期 774百万円 (—%)

	1株当たり四半期純利益	潜在株式調整後1株当たり四半期純利益
	円 銭	円 銭
24年3月期第2四半期	15.90	—
23年3月期第2四半期	49.42	—

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率
	百万円	百万円	%
24年3月期第2四半期	34,528	17,567	49.5
23年3月期	36,345	18,064	48.3

(参考)自己資本 24年3月期第2四半期 17,083百万円 23年3月期 17,540百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
23年3月期	—	4.00	—	6.00	10.00
24年3月期	—	4.00	—	—	—
24年3月期(予想)	—	—	—	6.00	10.00

(注)直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

3. 平成24年3月期の連結業績予想(平成23年4月1日～平成24年3月31日)

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		当期純利益		1株当たり当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	31,300	△1.0	500	△38.2	1,180	△28.2	950	△21.6	42.96

(注)直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 有

4. その他

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動(連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動)： 無
新規 ― 社 (社名) 、 除外 ― 社 (社名)

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用： 有

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更： 無
- ② ①以外の会計方針の変更： 無
- ③ 会計上の見積りの変更： 無
- ④ 修正再表示： 無

(4) 発行済株式数(普通株式)

① 期末発行済株式数(自己株式を含む)

24年3月期2Q	23,611,200 株	23年3月期	23,611,200 株
----------	--------------	--------	--------------

② 期末自己株式数

24年3月期2Q	1,497,671 株	23年3月期	1,497,129 株
----------	-------------	--------	-------------

③ 期中平均株式数(四半期累計)

24年3月期2Q	22,113,825 株	23年3月期2Q	22,114,737 株
----------	--------------	----------	--------------

※四半期レビュー手続の実施状況に関する表示

・この四半期決算短信は、金融商品取引法に基づく四半期レビュー手続の対象外であり、この四半期決算短信の開示時点において、金融商品取引法に基づく四半期財務諸表のレビュー手続は終了していません。

※業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

・本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想の前提となる条件及び業績予想のご利用にあたっての注意事項等については、添付資料3ページ「(3)連結業績予想に関する定性的情報」をご覧ください。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 連結経営成績に関する定性的情報	2
(2) 連結財政状態に関する定性的情報	3
(3) 連結業績予想に関する定性的情報	3
2. サマリー情報(その他)に関する事項	4
(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動	4
(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用	4
(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示	4
3. 四半期連結財務諸表	5
(1) 四半期連結貸借対照表	5
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書	7
四半期連結損益計算書	7
四半期連結包括利益計算書	8
(3) 四半期連結キャッシュ・フロー計算書	9
(4) 継続企業の前提に関する注記	11
(5) セグメント情報等	11
(6) 株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記	12
(7) 重要な後発事象	12

1. 当四半期決算に関する定性的情報

(1) 連結経営成績に関する定性的情報

当第2四半期連結累計期間におけるわが国経済は、東日本大震災及び原発事故によるサプライチェーン（部品供給網）の混乱や電力供給不足の影響により生産活動や個人消費が低迷しましたが、第2四半期会計期間に入り震災後の復興に伴って生産活動ならびに需要は上向いてまいりました。

一方、米国経済の減速や欧州の金融不安、為替円高など先行きは依然として不透明な状況が続いております。

このような情勢のもと、当社グループでは、顧客ニーズに合致した環境対応型の製品や価格競争力のある新製品の開発に取り組むとともに、徹底したコスト削減など改善に努めましたが、震災の影響によるカーメーカーの減産などで十分な成果には至りませんでした。

以上の結果、当第2四半期連結累計期間の売上高は、144億5千3百万円（前年同期比8.2%減）となりました。

損益面につきましては、売上高の減少、原材料の高騰などの影響で7千万円の営業利益（前年同期比87.2%減）となりました。経常利益は持分法投資利益等により3億2千2百万円（前年同期比66.5%減）、四半期純利益は受取保険金の計上等により3億5千1百万円（前年同期比67.8%減）となりました。

セグメント別の業績の状況は次のとおりであります。

① 塗料関連事業

当セグメントの業績につきましては、省エネ法ならびに節電対策を追い風に環境対応型塗料の売上拡大に注力し、前年同期実績を上回りました。

品種別売上高につきましては、建築・構築物用塗料のうち、屋根用塗料は前年同期比5.7%、床用塗料は前年同期比2.6%、防水用塗料は前年同期比7.1%増加しました。一方、請負工事関連売上高は前年同期比△7.0%と減少しました。

この結果、当セグメントの売上高は60億6千4百万円（前年同期比1.3%増）セグメント利益は1億4千3百万円（前年同期比10.8%増）となりました。

② 自動車製品関連事業

当セグメントの業績につきましては、東日本大震災によるサプライチェーンの寸断など国内カーメーカーの減産を背景に前年同期実績を下回りました。

品種別売上高につきましては、防錆塗料は前年同期比△15.7%、制振材は前年同期比△17.9%、吸・遮音材は前年同期比△16.2%とそれぞれ減少しました。

この結果、当セグメントの売上高は83億8千2百万円（前年同期比14.0%減）、セグメント損失は7千5百万円（前年同期は4億1千5百万円のセグメント利益）となりました。

③ その他

保険代理業の売上高は6百万円（前年同期比5.8%増）となりました。

（注）各セグメントの売上高は、セグメント間の内部売上高消去後の数値を記載しております。

(2) 連結財政状態に関する定性的情報

①資産、負債及び純資産の状況

当第2四半期連結会計期間末における資産合計は、前連結会計年度末に比べ18億1千6百万円減少し、345億2千8百万円となりました。主な増減要因は、現金及び預金の減少11億4千3百万円、受取手形及び売掛金の増加3億6千万円、投資有価証券の減少9億5千8百万円によるものです。

負債合計は、前連結会計年度末に比べ13億2千万円減少し、169億6千1百万円となりました。主な増減要因は、支払手形及び買掛金の減少5億4千7百万円、借入金の減少4億6千2百万円、流動負債その他の減少2億2千8百万円によるものです。

純資産合計は、前連結会計年度末に比べ4億9千6百万円減少し、175億6千7百万円となりました。主な増減要因は、その他有価証券評価差額金等、その他の包括利益累計額の減少6億7千5百万円によるものです。

②キャッシュ・フローの状況

当第2四半期連結累計期間末における現金及び現金同等物（以下「資金」という。）は、前連結会計年度末に比べ11億1千1百万円減少し、28億9千3百万円となりました。

営業活動による資金は、2億1千1百万円の収入（前年同期比14億4千4百万円減少）となりました。この主な要因は、減価償却費8億円、売上債権の増加3億6千万円、仕入債務の減少5億9百万円、利息及び配当金の受取額3億8千1百万円によるものです。

投資活動による資金は、6億6千6百万円の支出（前年同期は投資有価証券の売却による収入8億6千3百万円及び有形固定資産の取得による支出5億3千4百万円などにより、2億1百万円の収入）となりました。この主な要因は、有形固定資産の取得による支出5億7千1百万円、関係会社出資金の払込1億6千2百万円によるものです。

財務活動による資金は、6億2百万円の支出（前年同期比9千7百万円増加）となりました。この主な要因は、長期借入金の返済による支出5億5千6百万円、配当金の支払額1億3千2百万円によるものです。

(3) 連結業績予想に関する定性的情報

今後の経済見通しにつきましては、欧州の金融不安、米国経済の減速ならびに中国、インドなど新興国での経済成長の鈍化が懸念されます。また国内では、円高による輸出の伸び悩みや資源高による原材料の高騰など、景気の先行きは不透明であります。

このような状況のもと、当社グループでは、価格競争力のある製品開発、生産性の向上ならびに原価低減・業務の効率化を推進し収益改善に努めてまいります。

なお、当社グループの通期の業績予想につきましては、以下の通り見直しを行いました。

(通期の連結業績予想)

売上高	31,300百万円
営業利益	500百万円
経常利益	1,180百万円
当期純利益	950百万円

2. サマリー情報(その他)に関する事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動

該当事項はありません。

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用

税金費用の計算

税金費用については、当連結会計年度の税引前当期純利益に対する税効果会計適用後の実効税率を合理的に見積り、税引前四半期純利益に当該見積実効税率を乗じて計算しております。ただし、当該見積実効税率を用いて税金費用を計算すると著しく合理性を欠く結果となる場合には、法定実効税率を使用する方法によっております。

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

該当事項はありません。

3. 四半期連結財務諸表
 (1) 四半期連結貸借対照表

(単位：千円)

	前連結会計年度 (平成23年3月31日)	当第2四半期連結会計期間 (平成23年9月30日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	4,117,142	2,973,457
受取手形及び売掛金	8,466,126	8,827,109
有価証券	146,020	—
商品及び製品	1,067,806	1,018,021
仕掛品	256,331	250,404
原材料及び貯蔵品	901,374	813,306
繰延税金資産	380,986	353,921
その他	418,275	155,011
貸倒引当金	△18,666	△10,698
流動資産合計	15,735,397	14,380,533
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物（純額）	3,400,314	3,432,243
機械装置及び運搬具（純額）	2,982,829	2,822,979
その他（純額）	4,419,607	4,259,313
有形固定資産合計	10,802,750	10,514,536
無形固定資産	91,167	102,727
投資その他の資産		
投資有価証券	8,107,542	7,149,220
繰延税金資産	294,798	758,856
その他	1,321,040	1,627,929
貸倒引当金	△7,253	△5,359
投資その他の資産合計	9,716,127	9,530,646
固定資産合計	20,610,046	20,147,911
資産合計	36,345,443	34,528,444

(単位：千円)

	前連結会計年度 (平成23年3月31日)	当第2四半期連結会計期間 (平成23年9月30日)
負債の部		
流動負債		
支払手形及び買掛金	6,894,846	6,347,372
短期借入金	1,235,433	3,304,206
未払法人税等	129,836	68,154
役員賞与引当金	19,690	—
工事損失引当金	2,424	1,162
その他	2,529,506	2,301,191
流動負債合計	10,811,738	12,022,088
固定負債		
長期借入金	4,685,174	2,153,570
退職給付引当金	2,741,852	2,752,598
その他	42,673	33,069
固定負債合計	7,469,700	4,939,237
負債合計	18,281,438	16,961,326
純資産の部		
株主資本		
資本金	4,753,085	4,753,085
資本剰余金	4,362,368	4,362,368
利益剰余金	8,414,325	8,632,744
自己株式	△495,245	△495,421
株主資本合計	17,034,533	17,252,776
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	1,378,686	708,784
為替換算調整勘定	△873,010	△878,518
その他の包括利益累計額合計	505,675	△169,733
新株予約権	61,519	—
少数株主持分	462,276	484,075
純資産合計	18,064,004	17,567,118
負債純資産合計	36,345,443	34,528,444

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書
 四半期連結損益計算書
 第2四半期連結累計期間

(単位：千円)

	前第2四半期連結累計期間 (自 平成22年4月1日 至 平成22年9月30日)	当第2四半期連結累計期間 (自 平成23年4月1日 至 平成23年9月30日)
売上高	15,742,012	14,453,375
売上原価	12,403,383	11,799,757
売上総利益	3,338,629	2,653,617
販売費及び一般管理費	2,793,360	2,583,613
営業利益	545,268	70,004
営業外収益		
受取配当金	51,034	35,683
持分法による投資利益	514,840	264,756
その他	41,375	89,886
営業外収益合計	607,249	390,326
営業外費用		
支払利息	67,117	55,459
為替差損	96,471	77,453
その他	27,094	4,947
営業外費用合計	190,684	137,860
経常利益	961,834	322,470
特別利益		
固定資産売却益	397	190
投資有価証券売却益	526,298	—
新株予約権戻入益	—	61,519
受取保険金	—	82,130
受取補償金	4,500	—
特別利益合計	531,195	143,840
特別損失		
固定資産処分損	62,069	10,192
投資有価証券評価損	—	2,255
災害による損失	30,702	—
特別損失合計	92,771	12,448
税金等調整前四半期純利益	1,400,258	453,862
法人税等	273,571	73,479
少数株主損益調整前四半期純利益	1,126,686	380,383
少数株主利益	33,858	28,798
四半期純利益	1,092,828	351,584

四半期連結包括利益計算書
第2四半期連結累計期間

(単位：千円)

	前第2四半期連結累計期間 (自 平成22年4月1日 至 平成22年9月30日)	当第2四半期連結累計期間 (自 平成23年4月1日 至 平成23年9月30日)
少数株主損益調整前四半期純利益	1,126,686	380,383
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	△287,889	△673,793
為替換算調整勘定	△61,266	△5,507
持分法適用会社に対する持分相当額	△2,868	3,891
その他の包括利益合計	△352,024	△675,409
四半期包括利益	774,661	△295,025
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	740,803	△323,824
少数株主に係る四半期包括利益	33,858	28,798

(3) 四半期連結キャッシュ・フロー計算書

(単位：千円)

	前第2四半期連結累計期間 (自 平成22年4月1日 至 平成22年9月30日)	当第2四半期連結累計期間 (自 平成23年4月1日 至 平成23年9月30日)
営業活動によるキャッシュ・フロー		
税金等調整前四半期純利益	1,400,258	453,862
減価償却費	984,793	800,132
退職給付引当金の増減額(△は減少)	△50,977	10,745
受取利息及び受取配当金	△53,813	△40,650
支払利息	67,117	55,459
持分法による投資損益(△は益)	△514,840	△264,756
固定資産処分損益(△は益)	62,069	10,192
投資有価証券売却損益(△は益)	△526,298	—
新株予約権戻入益	—	△61,519
受取保険金	—	△82,130
売上債権の増減額(△は増加)	37,545	△360,982
たな卸資産の増減額(△は増加)	35,636	143,779
仕入債務の増減額(△は減少)	△31,939	△509,195
その他	75,939	△94,280
小計	1,485,490	60,657
利息及び配当金の受取額	347,255	381,496
利息の支払額	△70,729	△60,933
保険金の受取額	—	84,176
災害損失の支払額	—	△91,136
法人税等の支払額	△105,319	△162,480
営業活動によるキャッシュ・フロー	1,656,698	211,778
投資活動によるキャッシュ・フロー		
定期預金の預入による支出	△56,700	△16,200
定期預金の払戻による収入	62,100	48,600
有価証券の償還による収入	—	145,000
有形固定資産の取得による支出	△534,858	△571,489
有形固定資産の売却による収入	450	3,521
投資有価証券の取得による支出	△5,610	△88,904
投資有価証券の売却による収入	863,265	—
関係会社出資金の払込による支出	△168,700	△162,460
貸付金の回収による収入	45,197	348
その他	△3,744	△25,057
投資活動によるキャッシュ・フロー	201,398	△666,641

(単位：千円)

	前第2四半期連結累計期間 (自 平成22年4月1日 至 平成22年9月30日)	当第2四半期連結累計期間 (自 平成23年4月1日 至 平成23年9月30日)
財務活動によるキャッシュ・フロー		
短期借入金の純増減額（△は減少）	△320,070	△6,331
長期借入れによる収入	1,250,000	100,000
長期借入金の返済による支出	△1,293,798	△556,500
自己株式の取得による支出	△89	△39
配当金の支払額	△132,181	△132,168
少数株主への配当金の支払額	△8,300	△7,000
その他	△456	△456
財務活動によるキャッシュ・フロー	△504,897	△602,495
現金及び現金同等物に係る換算差額	△59,987	△53,925
現金及び現金同等物の増減額（△は減少）	1,293,211	△1,111,284
現金及び現金同等物の期首残高	2,136,821	4,004,895
現金及び現金同等物の四半期末残高	3,430,033	2,893,611

(4) 継続企業の前提に関する注記

該当事項はありません。

(5) セグメント情報等

(セグメント情報)

前第2四半期連結累計期間(自 平成22年4月1日 至 平成22年9月30日)

1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位: 千円)

	報告セグメント			その他 (注) 1	合計	調整額 (注) 2	四半期連結 損益計算書 計上額(注) 3
	塗料関連	自動車 製品関連	計				
売上高							
外部顧客への売上高	5,988,365	9,747,824	15,736,190	5,822	15,742,012	-	15,742,012
セグメント間の内部 売上高又は振替高	1,800	-	1,800	-	1,800	△1,800	-
計	5,990,165	9,747,824	15,737,990	5,822	15,743,812	△1,800	15,742,012
セグメント利益	129,143	415,718	544,862	406	545,268	-	545,268

(注) 1 「その他」の区分は報告セグメントに含まれない事業セグメントであり、保険代理業であります。

2 調整額は、セグメント間取引消去によるものであります。

3 セグメント利益は、四半期連結損益計算書の営業利益と調整を行っております。

2. 報告セグメントごとの固定資産の減損損失又はのれん等に関する情報

該当事項はありません。

当第2四半期連結累計期間(自 平成23年4月1日 至 平成23年9月30日)

1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位: 千円)

	報告セグメント			その他 (注) 1	合計	調整額 (注) 2	四半期連結 損益計算書 計上額(注) 3
	塗料関連	自動車 製品関連	計				
売上高							
外部顧客への売上高	6,064,954	8,382,258	14,447,212	6,162	14,453,375	-	14,453,375
セグメント間の内部 売上高又は振替高	1,800	-	1,800	-	1,800	△1,800	-
計	6,066,754	8,382,258	14,449,012	6,162	14,455,175	△1,800	14,453,375
セグメント利益又は セグメント損失(△)	143,083	△75,131	67,951	2,052	70,004	-	70,004

(注) 1 「その他」の区分は報告セグメントに含まれない事業セグメントであり、保険代理業であります。

2 調整額は、セグメント間取引消去によるものであります。

3 セグメント利益は、四半期連結損益計算書の営業利益と調整を行っております。

2. 報告セグメントごとの固定資産の減損損失又はのれん等に関する情報

該当事項はありません。

(6) 株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記

当第2四半期連結累計期間（自 平成23年4月1日 至 平成23年9月30日）

該当事項はありません。

(7) 重要な後発事象

該当事項はありません。